

大学病院と市中病院の両方の良いところを経験できる
新しい臨床研修のカチチを実現

豊富な教育資源・ノウハウ



山口大学医学部附属病院

- 経験豊富な指導医
- 高度な医療専門技術、知識
- 県内コーディネート力
- 充実した教育資料(図書館利用、医学書など)

地域医療を実践



宇部中央病院

- 地域に密着した医療の提供
- 豊富な臨床の場
- 幅広い症例
- 二次救急としての役割

宇部中央病院の2年間の初期臨床研修で幅広い経験を積むことで
将来医師としての可能性を広げられると自負しています



医療法人社団
宇部中央病院
Ube Central Hospital

〒755-0151 山口県宇部市大字西岐波750番地

TEL.0836-51-9968



ubehp-resident.jp



成長は夢中で取り組む
先に待っているもの



未来を見つけよう。

ここで、これから、



スキルだけじゃない、
人の気持ちが分かる医師になる



宇部中央病院 初期臨床研修医募集

君が想像するのはどんな未来？

憧れの医師の世界に飛び込む皆さんは、期待と不安が入り混じっていると思います。研修医になった皆さんのなかには学生時代から志望科を固く決めている人もいれば、まだ将来の志望科が漠然としている人もいます。

当プログラムは、どちらの研修医にも共通して「どの志望科を選択しても通用する臨床力の基礎」を身につけるフィールドが整っています。多すぎない研修医を手厚く指導し、少しずつ主体性を持ちながらできることを増やしていく。これが当研修プログラムの特徴です。

そして、まだ自分の志望科が漠然としていて、将来への不安がちよっぴりある人、各診療科の世界に触れながら自分のやりたいことを見つけたい人。私たちはそういった研修医を歓迎します。

医師になり働きながら見える医療現場は、学生時代より各診療科の世界観がより鮮明に見えてきます。研修を通して主体的に関わることで皆さんの将来の志望科は固まるかもしれませんし、より悩ましい問題になるかもしれません。そういった研修医のキャリア支援を多面的に行なっていく、それが私たちの初期臨床研修プログラムの強みです。

未来はこれから見つける。

さあ、選択肢に飛びこもう

宇部中央病院とは？

宇部中央病院は山口県西部に位置する宇部市にある救急センター、脳疾患治療センターを完備し、20の診療科で幅広い急性期、救急医療の提供から、回復期のサポートも行い、在宅復帰まで支援している病院です。

診療科数

20

※11/3(日)休映
係員数

42名

外来患者数 1日

400人以上

救急車搬送数
年間

2,200件超

新規入院患者数
年間

5,000人超

手術件数
年間

約2,000件

内視鏡検査
検査数 年間

2,600件超

血管造影
検査数 年間

400人超

PROGRAM 私たちの初期臨床研修が医学生から選ばれている4つのワケ

「宇部中央病院の初期臨床研修」

どっちも研修したいなら

「大学病院!」「市中病院!」

01 研修管理委員会を中心とした教育環境の整備がスゴイ!



当院には、内科系、外科系、男女混成チームで構成された「研修管理委員会」があり、研修の受け入れ調整やレクチャー開催の手配、当直体制の修正、システムのサポートなど様々な場面でのサポートや志望科が決まらない研修医のためのキャリア支援も積極的に行なっていますので、安心して研修に臨むことができます。

02 年間70回のレクチャーの充実度がスゴイ!



1年間を通して、60~70回のレクチャー&ハンズオンを開催しています。レクチャーは院内の指導医だけでなく、全国の院外講師によるレクチャーも開催しています。全国の指導医からレクチャーを受けることで多様な考えを身につけて欲しいということと、その出会いが次の就職先や共同プロジェクトにも繋がることがあるので「人的ネットワークの場」としても活用してほしいという願いもあります。

03 研修環境のDX化がスゴイ!



研修期間中に習得すべき基本能力のレクチャーをクラウド上に保存していますので、いつでも閲覧することができます。さらに、電子カルテのフォーマットを活用して診断や治療をガイドしてくれる仕組みも構築しておりますので、研修医が初めて遭遇する疾患であっても疾患別カルテフォーマットにそって診療を進めることで原因検索を効率よく行うことができます。

04 山口大学医学部附属病院との教育連携がスゴイ!



当院には、院内に「山口大学医学部附属病院 臨床教育センター」を設置しています。臨床教育センター内には、研修医にお勧めの教科書や参考書が並べられ自由に使うことができ、レクチャー用教材にも使用されています。また、大学図書館機能を設置しており、研修医の2次資料(UpToDate、今日の臨床サポート etc)の利用や文献検索が可能となっています。

多種多様・十人十色のローテーション

研修医の考えていることをお聞きして、どのような組み合わせ・進め方をしていくかを一人ひとりと話し合いながらオーダーメイドで考えていきます。

一例

研修開始時点で志望科が決まっていな
研修医Aさんの場合



研修医Aさん

実はまだ志望科が決まっていなくて…。ただ、地域医療には貢献したいという想いは強く持っています。学生時代は内科系全般が楽しかったです。手技も含め、最低限のことはできる医者になりたいと思っています。

志望科が決まっていな方はこれまでも多くいました。実際の診療現場を経験しないと具体的な将来像をイメージできないことも多いですし、働きながら色々経験することで見つけていければよいと思います。循環器内科や救急科研修から始めてみて、まずは現場から学ぶといったスケジュールはどうですか。1年目で内科的な基礎力を養って、2年目以降は興味のある診療科で学びなおすこともできますし、他流試行的に県内外の研修病院の見学に行くこともいいですよ。



指導医Bさん

必修 選択

研修医A	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	循環器内科【内科】			糖尿病血液内科【内科】 +放射線科(火・木)	消化器内科【内科】	消化器内科【内科】		総合診療科【救急】		麻酔科【必修】	外科【必修】	
2年目	皮膚科	放射線科		外来研修(総合診療科)	地域医療	脳神経内科	脳外科		小児科(山口大学)【必修】	産婦人科(山口大学)【必修】	精神科(山口大学)【必修】	耳鼻科

実際に研修を終えてどうでしたか?

宇部中央病院の研修はオーダーメイドで研修スケジュールを決められるところが振り返ってみるととても良かったと思います。教科書で学んでいたことを患者さんを通して学ぶことでより疾患について学ぶことになり、その基礎を1年目で固めることが出来ました。2年目も私は概ね変更なく最初に決めたスケジュール通りに各科を

ローテーションしました。良い意味で思った通りの研修になったと感じています。また、レクチャーが豊富で忙しい中でも効率的に学ぶことができたのもとても良かったと思います。そして手技に関しても希望すれば多くの症例を経験でき自分の自信に繋がりました。



研修医Aさん

未来の選択肢は限りなく多く! キャリア支援・サポート

当院では研修中の幅広い経験の中で自分が目指す専門科を見つけてほしいという願いを持っていますので、研修医の進路も特定の専門科に偏るわけではなく多岐に渡ります。また、大学病院や市中病院など次の研修先も様々です。未来に向けて歩いていく皆さんをしっかりとバックアップいたしますので、一緒にがんばりましょう!



宇部市から日本全国へ、
そして世界へ!

初期
研修後の
進路

- 総合診療科
- 麻酔科
- 救急科
- 脳神経内科
- 脳外科
- 内科
- 外科
- 放射線科
- 眼科
- 精神科
- 循環器内科
- 米国医師免許取得

本当は知りたいアレコレ!

Q&A

お答えします!

様々な経験ができる!



Q

宇部中央病院の研修の魅力を教えてください!

A

上級医との垣根が低くすぐに相談できる体制が整っているということ、1診療科につき研修医は1名のローテーションであるため、手技や症例の取り扱いにならず様々な経験ができ、充実した研修を行うことができますよ!

Q

研修医生活は結構忙しいですか?

A

研修医の忙しさはローテーション中に診療科によりますが平均程度だと思います。当院は個々の希望に合わせたカリキュラム、担当症例や担当患者数などを調整しやすく、自分の勉強時間やプライベートの時間をちゃんと確保することができるので有難いですね。

Q

これまで在籍されていた研修医の皆さんの出身大学・志望科を知りたいです!

A

全国から研修医が集まってきています!志望科も人それぞれで、麻酔科、総合診療科、内科、眼科、精神科、外科、救急科など多岐に及びます。

研修医室がキレイで充実した環境も魅力!



Q

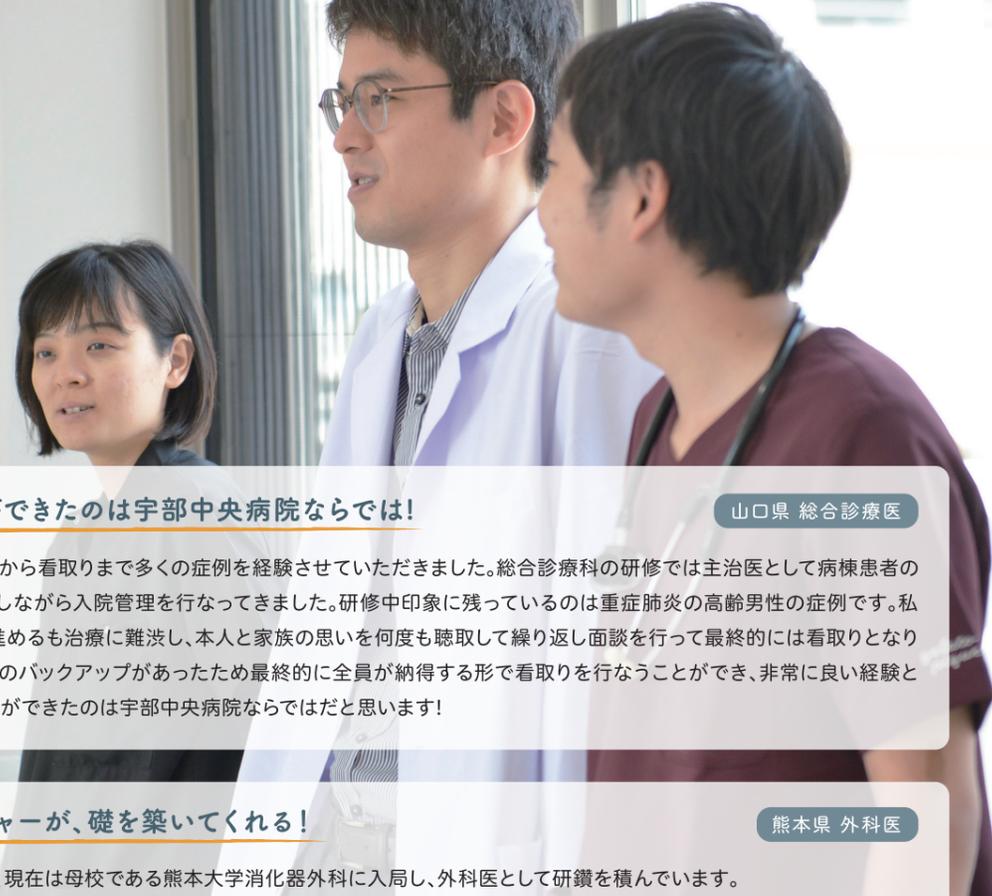
当直の体制、回数を詳しく教えてください!

A

当院は2次救急病院と回数は月に平均4回(当直は上級医1名、研修医1名、上級医2名、研修医1-2名)ありますがおおよそ数人来院されます。

VOICE

宇部中央病院で研修を終えた先輩方にコメントをいただきました！
実際に研修を受けてみてどんなことが印象に残っているのか、
どんなことが役に立っているのか本音をお聞きました！



初期研修で数多くの経験ができたのは宇部中央病院ならでは！

山口県 総合診療医

宇部中央病院の初期研修では重症例から看取りまで多くの症例を経験させていただきました。総合診療科の研修では主治医として病棟患者のマネジメントを計画し、指導医と相談しながら入院管理を行ってきました。研修中印象に残っているのは重症肺炎の高齢男性の症例です。私が主体となって初期対応から治療を進めるも治療に難渋し、本人と家族の思いを何度も聴取して繰り返し面談を行って最終的には看取りとなりました。苦労した症例でしたが指導医のバックアップがあったため最終的に全員が納得する形で看取りを行なうことができ、非常に良い経験となりました。初期研修で数多くの経験ができたのは宇部中央病院ならではだと思います！

熱い指導医の豊富なレクチャーが、礎を築いてくれる！

熊本県 外科医

私は宇部中央病院での研修を修了し、現在は母校である熊本大学消化器外科に入局し、外科医として研鑽を積んでいます。宇部中央病院での初期臨床研修の特徴は、なんといっても豊富なレクチャーだと思います。院内の先生だけでなく、全国の著名な先生方からの直接のご指導は今でも印象に残っています。また、熱い指導医が多いのも印象的でした。外科研修では、研修医でありながら20例ほどの執刀を経験させていただき外科医としての第一歩を共に歩んでくださいました。また、総合診療科では学会発表までご指導いただき、そして優秀演題賞を受賞できたことは今なお鮮明に覚えています。宇部中央病院での2年間は自分の医師としての礎を築いてくれました。少しでも興味を抱いた方は、一度見学に行ってみてください。

初期研修医の仕事は、土台づくり。だからこそ“記憶に残る”初期研修を宇部中央病院で！

東京都 総合内科医

宇部中央病院で初期研修ができて本当に幸運でした。いまでも実臨床や研修医教育の場で、初期研修医時代に受けた講義に助けられる場面が多々あります。総合診療科の先生のレクチャーにご教授いただいた“感染症レクチャー”のおかげで、条件反射の如く起病菌や初手の抗菌薬が想起できますし(同期でやった抗菌薬クイズ大会が懐かしい)、脳梗塞の症状から責任血管やその病態生理を考える際は、脳外科の先生のレクチャーの“脳梗塞レクチャー”の資料を見直しています(先輩が感化されて脳神経外科医になったなあ)。感染症や脳梗塞に限らず、日常診療で頻繁に出会う疾患に対する診療の考え方の土台を形成するのが、初期研修医の仕事です。しかしこうした土台は、参考書やオンラインの勉強会で培うことが難しく、診療現場で直接指導医からエピソード記憶を通じて積み上げていくものかなと個人的には思います。皆さんもぜひ宇部中央病院で、“記憶に残る”初期研修を過ごしてください！

LIFE

研修医は忙しいと思われがちですが、実はちゃんとお休みもあります！
オンとオフの切り替えができると仕事へのモチベーションも高まると考えて
おりますので、当院では研修医のお手本となるように指導医こそしっかり
オフを満喫するように心がけています！

院内でもメリハリ

現場ではこれまで経験したことがない新しいことも沢山です。沢山経験し、沢山吸収し、充実した毎日を過ごしています。研修医室でも色々なことを調べたり、準備をしたりしますが…ほっと一息、談笑してリフレッシュする時間も大切。指導医も明るく気さくな人ばかりです！



ON



OFF

院外でもメリハリ

外部研修に参加したり学会発表に挑戦したり、院外活動も沢山の経験が積める大事な機会です。ピシッと頑張る時間もあれば、時にはみんなで食事に行ったり、スポーツを楽しんだり…院外でもメリハリをつけて充実した毎日を送っています！



休日はしっかりOFF!

指導医もオフを満喫!

休日は大事なプライベート時間

比較的まとまった休みが取れますので、しっかりと休日を満喫してください！



えてください。

病院として機能しており、当直の4回(希望に応じて最大7回)で、名、研修医1-2名の体制で、日直は医1-2名の体制です。毎回変動はよそ救急車が5-10台、walk-inがす。

Q

院外研修はどこで実施することができるのでしょうか？

A

当院は山口大学医学部附属病院から車で20分ほどの場所にあり連携しております。その他、山口県立総合医療センターやこころの医療センターなど県内の幅広い病院での研修が可能です。地域医療研修では県外との連携も豊富であり、約20カ所の施設から選択することができますので、興味のある医療機関を選ぶことができますよ。

Q

研修医室はどんな感じですか？自分のデスクはありますか？

A

研修医室は広くきれいで、1人1席確保されています。(←これ、嬉しいポイントですね!)電子カルテも4台あり、カルテへのアクセスも良好です。

長期休暇も取りやすい!



Q

ずばり、給与と休暇について知りたいです！

A

給与は基本給に加えて当直代と時間外手当などがつきます。有給休暇は1年間に17日確保されており、比較的柔軟に休みをとることができます。ローテーション中の診療科にもよりますが土日と合わせて長期休暇を確保することもできますよ♪

Q

職員住宅はありますか？また、この地域は住みやすいですか？

A

敷地内に職員住宅があり、3LDK、水道費込みで8,800円から12,000円で借りることができます。院外に住む研修医も多いですね。宇部市は住みたい田舎 No.1になったこともあるくらい、便利で快適な地域です。お出かけスポットも色々ありますので、休日も楽しく過ごしていただけたらと思います！